

プロフィール

鈴木雅明 Masaaki Suzuki, 指揮



1990年バッハ・コレギウム・ジャパン（BCJ）を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。近年は海外のバロック・アンサンブルへの客演に加え、モダン・オーケストラとの共演も活発に行い、多彩なレパートリーを披露。近年では、ベルリン・ドイツ交響楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、フランクフルト放送交響楽団、ニューヨーク・フィル、サンフランシスコ交響楽団などと共演を重ねている。2024/25年シーズンは、ワシントン・ナショナル交響楽団、フィラデルフィ

ア管弦楽団、ニュージーランド交響楽団、バーゼル・スコラ・カントルムなどとデビュー公演を行う。また、ラハティ交響楽団、ビルバオ交響楽団、サンパウロ州管弦楽団、パリ室内管弦楽団などと再共演する。

BISレーベルからリリースされている鈴木印象的なディスコグラフィは、バッハの主要な合唱作品とチェンバロ作品全集を網羅しており、多くの批評家から称賛を浴びている。タイムズ紙は「彼の歯切れの

良さ、冷静さ、精神的な活力に感動しないのは鉄の棒でなければならないだろう」と書いている。最近収録した、バッハ

の「聖ヨハネ受難曲」と「聖マタイ受難曲」はグラモフォンから賞を受賞した。

神戸出身。東京藝術大学作曲科およびオルガン科、アムステルダム・スウェーリンク音楽院に学ぶ。東京藝術大学古楽

科を設立し、2010年まで20年にわたり教鞭を執った。2001年ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章、2011年紫

綬褒章など受賞。2012年ドイツ・ライプツィヒ市より「バッハ・メダル」、ロンドン王立音楽院・バッハ賞を受賞。2013年

度神戸市文化賞、サントリー音楽賞をBCJと共に受賞。現在、イエール大学アーティスト・イン・レジデンス、シンガポー

ル大学ヨン・シウ・トウ音楽院客員教授、神戸松蔭女子学院大学客員教授、東京藝術大学名誉教授。

X: @MSuzukiBCJ Instagram: @masaaki_bcj